

令和元年度 小規模法人のネットワーク化による協働推進事業概要

○当県における事業実施方法

- ・当県では、地理的な条件などから、市町村単位等地域的な連携が現実的であり、プラットフォーム（以下「PF」という。）は地域対象となっている。
- ・社会福祉法人等の協働による「地域における公益的な活動」については、現在、市町村社会福祉協議会（以下、「市町村社協」という。）を中心に組み込まれつつあり、既に市町村単位等で社会福祉法人等の連携のための協議会が設置されているが、具体的な協働事業等はまだ検討段階のところが多い。
- ・そこで当県では当該協議会等で、国の実施要綱の趣旨にあった協働事業試行及びその事業に必要な合同の人材確保・定着のための事業について、実施可能な地域の市町村社協に事業を委託する。

○令和元年度委託先：4カ所

PF 概要	事業概要
PF 名：益田市社会福祉法人連絡会 参画法人数：29 法人 事務局：益田市社会福祉協議会	<協働事業> 市民の様々な悩みや困りごと等の相談を受付する『ふくしなんでも窓口』を参画法人が運営する事業所等に開設し、相談の解決に向け、各法人で対応し、適切に他の事業所や関係機関へつなぎ、連携するなどの仕組みを検討した。（R2.10 開設）
PF 名：安来市社会福祉法人連絡会 参画法人数：10 法人 事務局：安来市社会福祉協議会	<協働事業> ・教育格差を是正し貧困格差の連鎖を断ち切る「子どもの学習支援事業」の試行的な実施を計画した。市内退職教員有志の協力を得るとともに、教育委員会、学校等との連携を図り、参画法人の相談員を補助スタッフとして会場に配置し、学習支援だけでなく困りごとや心配ごとなどの相談へも対応し、参加児童の精神的なサポートも行うことができる環境を整えた。（令和元年度 12 月から 15 回実施）
PF 名：雲南市社会福祉法人連絡会 参画法人数：14 法人 事務局：雲南市社会福祉協議会	<協働事業> ・各法人が所有する送迎車両・事務車両等にドライブレコーダーを設置し、送迎等の業務ルート上の状況を録画し地域の防犯力向上に貢献した。（警察署と協定締結） ・ドライブレコーダー搭載車に防犯ステッカーを貼付ける等、雲南警察署と連携した積極的な広報活動を行った。
PF 名：江津市社会福祉法人連絡会 参画法人数：11 法人 事務局：江津市社会福祉協議会	<協働事業> ・発災時に災害ボランティアセンターの運営が円滑なものとなるよう、法人連絡会を活用した運営支援体制構築に向けて検討を行った。 ・災害ボランティアに関する市民参加型の研修会を開催し、発災時のセンター運営への協力体制構築等を図る。（新型コロナの影響により中止） <人材確保・定着事業> ・法人連絡会の周知および各法人の安定的な運営を実現するため、法人連絡会の活動および福祉の魅力や職員の様子などを紹介する参画法人紹介パンフレットを作成し、市内の学校や市民等へ配布した。

※中核市である松江市は県と同様に実施主体として事業を実施